

グラウンド整備で あいの里東中から

武ダ技建創
感謝状受ける

武ダ技建創（本社・豊平区、武田幹郎社長）は、ボランティア活動の一環でグラウンドを整備した、あいの里東中から感謝状を受け取った写真。

同社は、地域貢献活動を積極的に展開してお

り、今回は中体連の会場にも使用する同中グラウンドが荒れた状態であることを聞き、5月30日に整備に取り組んだ。



作業には、第2事業部の鎌田睦史工事課長ら10人が参加。凸凹を解消するため、ダンプ1台分の土を運び込み、重機を使って敷きならした後、ローラーで転圧して締め固めたほか、ピッチャーマウンドも整地し直した。

5日、小原善孝校長か